



2026年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月30日

上場会社名 株式会社アクシーズ 上場取引所 東
コード番号 1381 URL <https://www.axyz-grp.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 伊地知 高正
問合せ先責任者（役職名） 経営企画室長（氏名） 黒木 健太郎 TEL 099-223-7385
半期報告書提出予定日 2026年2月5日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年7月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期中間期	14,550	12.5	1,828	124.7	1,938	129.7	1,351	61.8
2025年6月期中間期	12,936	1.0	813	△9.6	844	△20.7	835	12.9

（注）包括利益 2026年6月期中間期 1,453百万円（ 175.1％） 2025年6月期中間期 528百万円（ △33.6％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期中間期	240.66	—
2025年6月期中間期	148.70	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期中間期	26,326	22,423	85.2
2025年6月期	25,075	21,601	86.1

（参考）自己資本 2026年6月期中間期 22,423百万円 2025年6月期 21,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	112.50	112.50
2026年6月期	—	0.00	—	—	—
2026年6月期（予想）	—	—	—	112.50	112.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,700	8.6	2,700	27.3	2,900	33.5	2,000	16.2	356.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年6月期中間期	5,617,500株	2025年6月期	5,617,500株
② 期末自己株式数	2026年6月期中間期	1,830株	2025年6月期	1,785株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年6月期中間期	5,615,701株	2025年6月期中間期	5,615,717株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(中間連結損益計算書)	6
(中間連結包括利益計算書)	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に緩やかな景気回復基調が続いております。一方で、地政学的リスクの高まりや米国の通商政策の動向に加え、継続する原材料価格等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、主要製造コストである飼料原料価格が緩やかに下落している一方、その他人件費等の製造コストの上昇が継続しており、今後も厳しい状況が続くものと思われます。

このような経営環境のもと、当社グループは、飼料製造段階から、飼育、鶏肉生産・加工までの全てをグループ内で行っていくことにより、様々なお客さまのニーズに応えることを目指しております。

食品事業では、将来の生産能力増強及び効率化・省力化を企図した肥育施設の改修投資を実施し、増産体制構築のための設備投資を順次進めております。

このような状況下、主要取引先向けの販売が順調に推移したことに加えて、鶏肉相場が堅調に推移した結果、売上高は前年同期比13.9%の増収となりました。利益面につきましては、業務の効率化及び諸経費の削減等を推進したことに加えて、肥育コストが下落したため、利益面は前年同期比258.9%の増益となりました。

外食事業におきましては、2025年度中に3店舗（KFC店舗）を出店した結果、売上高は前年同期比6.9%の増収となったものの、利益面では新店舗が費用先行したことに加えて、人件費等の増加を受けて前年同期比12.3%の減益となりました。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高145億50百万円(前年同期比12.5%増)となりました。利益面につきましては、営業利益18億28百万円(同124.7%増)、経常利益19億38百万円(同129.7%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は13億51百万円(同61.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 食品

売上高は121億54百万円(前年同期比13.9%増)、セグメント利益は14億47百万円(同258.9%増)となりました。

② 外食

売上高は21億49百万円(前年同期比6.9%増)、セグメント利益は1億92百万円(同12.3%減)となりました。

③ エネルギー

売上高は2億45百万円(前年同期比3.3%減)、セグメント利益は1億87百万円(同1.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債及び純資産の状況

	前連結会計年度末	当中間 連結会計期間末	増減
総資産（百万円）	25,075	26,326	1,250
純資産（百万円）	21,601	22,423	821
自己資本比率（%）	86.1	85.2	△0.9
1株当たり純資産（円）	3,846.61	3,992.96	146.35

当中間連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

資産合計は、263億26百万円（前連結会計年度末比12億50百万円増加）となりました。

- ・流動資産：現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産の増加などにより12億72百万円増加
- ・固定資産：機械装置及び運搬具（純額）、工具、器具及び備品（純額）の減少などにより21百万円減少

(負債)

負債合計は、39億2百万円（前連結会計年度末比4億29百万円増加）となりました。

- ・流動負債：買掛金、未払金の増加などにより4億15百万円増加
- ・固定負債：退職給付に係る負債の増加などにより13百万円増加

(純資産)

純資産合計は、224億23百万円（前連結会計年度末比8億21百万円増加）となりました。

- ・株主資本：利益剰余金の増加などにより7億19百万円増加
- ・その他の包括利益累計額：その他有価証券評価差額金の増加により1億2百万円増加

② キャッシュ・フローの状況

	中間連結会計期間		増減 (百万円)
	2025年6月期 (百万円)	2026年6月期 (百万円)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	877	2,283	1,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	△465	△898	△432
財務活動によるキャッシュ・フロー	△574	△646	△71

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ7億38百万円（9.6%）増加し、84億71百万円（前中間連結会計期間末に比べ15億19百万円増加）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、22億83百万円（前年同期比14億5百万円増加）となりました。

- ・主な増加要因：税金等調整前中間純利益の計上19億38百万円
- ・主な減少要因：売上債権の増減額の増加5億63百万円、法人税等の支払額5億53百万円

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、△8億98百万円（前年同期比4億32百万円支出額が増加）となりました。

- ・主な増加要因：貸付金の回収による収入70百万円
- ・主な減少要因：有形固定資産の取得による支出9億22百万円

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、△6億46百万円（前年同期比71百万円支出額が増加）となりました。

- ・主な減少要因：配当金の支払額6億31百万円

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績を踏まえ、2025年8月8日の「2025年6月期決算短信」で公表しました2026年6月期の連結業績予想を修正しております。なお、詳細につきましては、本日、2026年1月30日公表の業績予想の修正に関するお知らせをご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,743	8,481
受取手形、売掛金及び契約資産	2,519	3,083
製品	381	391
仕掛品	682	598
原材料及び貯蔵品	1,139	1,239
その他	616	562
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	13,081	14,353
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,872	3,025
機械装置及び運搬具（純額）	2,017	1,832
工具、器具及び備品（純額）	3,256	3,179
土地	2,461	2,461
その他（純額）	278	272
有形固定資産合計	10,886	10,771
無形固定資産	27	24
投資その他の資産		
その他	1,080	1,176
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	1,080	1,176
固定資産合計	11,994	11,972
資産合計	25,075	26,326
負債の部		
流動負債		
買掛金	480	602
未払金	1,743	1,902
未払法人税等	580	631
その他	139	225
流動負債合計	2,945	3,361
固定負債		
社債	48	48
役員退職慰労引当金	67	69
退職給付に係る負債	269	281
その他	142	142
固定負債合計	528	541
負債合計	3,473	3,902

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452	452
資本剰余金	428	428
利益剰余金	20,519	21,239
自己株式	△2	△2
株主資本合計	21,398	22,118
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	202	305
その他の包括利益累計額合計	202	305
純資産合計	21,601	22,423
負債純資産合計	25,075	26,326

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
売上高	12,936	14,550
売上原価	9,837	10,273
売上総利益	3,099	4,277
販売費及び一般管理費	2,285	2,448
営業利益	813	1,828
営業外収益		
受取利息	6	13
受取配当金	8	7
持分法による投資利益	6	12
受取家賃	16	17
為替差益	—	44
その他	21	17
営業外収益合計	57	112
営業外費用		
支払利息	1	0
為替差損	16	—
固定資産除却損	8	1
その他	0	0
営業外費用合計	27	2
経常利益	844	1,938
特別利益		
投資有価証券売却益	371	—
特別利益合計	371	—
税金等調整前中間純利益	1,215	1,938
法人税、住民税及び事業税	386	599
法人税等調整額	△5	△12
法人税等合計	380	587
中間純利益	835	1,351
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	835	1,351

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
中間純利益	835	1,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△306	102
その他の包括利益合計	△306	102
中間包括利益	528	1,453
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	528	1,453
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,215	1,938
減価償却費	827	870
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2	1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9	11
受取利息及び受取配当金	△14	△20
その他の営業外損益 (△は益)	△35	△34
支払利息	1	0
持分法による投資損益 (△は益)	△6	△12
固定資産除売却損益 (△は益)	8	1
投資有価証券売却損益 (△は益)	△371	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△473	△563
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△123	△25
仕入債務の増減額 (△は減少)	△18	121
未払金の増減額 (△は減少)	119	337
その他	56	157
小計	1,196	2,783
利息及び配当金の受取額	14	20
利息の支払額	△1	△0
賃貸料の受取額	16	17
法人税等の支払額	△367	△553
その他	19	16
営業活動によるキャッシュ・フロー	877	2,283
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,810	△10
定期預金の払戻による収入	4,810	10
有形固定資産の取得による支出	△966	△922
無形固定資産の取得による支出	△6	△0
投資有価証券の取得による支出	△6	△13
投資有価証券の売却による収入	508	—
貸付けによる支出	—	△1
貸付金の回収による収入	—	70
その他	5	△30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△465	△898
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△22	△14
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△552	△631
財務活動によるキャッシュ・フロー	△574	△646
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△163	738
現金及び現金同等物の期首残高	7,115	7,733
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,952	8,471

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				中間連結損益 計算書計上額 (注)
	食品	外食	エネルギー	計	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,672	2,010	253	12,936	12,936
外部顧客への売上高	10,672	2,010	253	12,936	12,936
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,672	2,010	253	12,936	12,936
セグメント利益	403	219	190	813	813

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				中間連結損益 計算書計上額 (注)
	食品	外食	エネルギー	計	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	12,154	2,149	245	14,550	14,550
外部顧客への売上高	12,154	2,149	245	14,550	14,550
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,154	2,149	245	14,550	14,550
セグメント利益	1,447	192	187	1,828	1,828

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。